

分科会 ①

会議センター3階 / 13:00~14:30

『急成長するインターネット販売の現状とリアル店舗のゆくえ』



慶應義塾大学 政策・メディア研究科 うめじま まさき
特別研究講師 **梅島 真樹** 氏

■ 説明

現在、百貨店などこれまでピカピカだった多くの小売業態が構造的な不況に直面しています。一方で急成長しているのがインターネット販売とその広告です。慶應義塾大学SFCキャンパスでは、SFC研究所プラットフォームデザインラボが主導する産学連携研究として慶應大学生協藤沢キャンパス店において新たな店づくりを推進しています。最新の概況と共に現在の変化を下記のキーワード共に読み解きます。

「POSからPOUへの時代への変化」

「店がメディア化する。店員がコストではなく価値創造者に」

「地域の情報をお店で取得することによる価値創造」

■ プロフィール

慶應義塾大学大学院政策メディア研究科特別研究講師。神奈川県藤沢市の地域無線通信会社であるオープンワイヤレスプラットフォーム合同会社代表、アジア各国の先端大学の研究成果の事業化支援するSOI Asia Business Platform代表業務執行役のほか、鹿児島市中心市街地天文館商店街の活性化事業顧問、経済産業省「地域生活インフラを支える流通のあり方研究会委員など公的役職を多数兼務。慶應義塾大学大学院政策メディア研究科修了。

下記講座は同じ時間に開催します。いずれかを選択してお申込みください。

分科会 ② 会議センター3階 14:45
~16:15

分科会 ③ 会議センター3階 14:45
~16:15

『変わる消費者にマーケティング
はどう応えるか』

(株)電通 電通総研
ヒューマン・インサイト部長
よつもと まさひろ
四元 正弘 氏

1960年神奈川県生まれ。東京大学工学部卒業。サントリーでブランド設計に従事したのちに電通に転職。メディアビジネス関連の調査研究やコンサルティング業務を経験したのち、消費者心理分析に従事。2010年10月から現職。

主たる専門領域は消費心理・動向分析、地域ブランド開発、ワークショップファシリテーションなど。著書に「デジタルデバイド」、「出版ルネサンス」、「団塊マーケティング」など。筑波大学大学院客員准教授も兼務。

『SCおよびテナントの中国進出
の現況と今後の課題』

織研新聞社
取締役 業務局長補佐
中国・アジア担当
もとかわ てつよし
本川 徹宜 氏

1982年(株)織研新聞社入社、編集部大手アパレル担当などを経て、87年から百貨店担当に。2002年東京業務部長、03年から取締役。07年から中国担当、08年に織研時装諮詢(上海)有限公司董事長を兼務。10年から現職に。